

このプリントは

てっちゃん先生☆YouTubeチャンネル内の動画

【介護福祉士試験】社会の理解 ～生活保護編～

を視聴しながら使用することをオススメします！

海馬にどんどん入っていきますよ👍😊

 **祝** 介護福祉士一発合格！ 

国試**最難関**科目も
ココから始めれば**簡単攻略**！！

てっちゃん先生☆式

『社会の理解』 ～**生活保護**編～

はじめる前に

てっちゃん先生☆のYouTubeチャンネル

『社会の理解』～超入門編～



こちらに合わせて視聴すると
社会の理解がより基礎の基礎からよく分かります！

壮大な**旅**のスタートです！

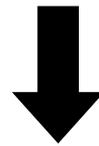
13科目の中の最難関科目「社会の理解」を攻略するには**旅**のドラマのように**物語**を展開しながら海馬にインプットすることがポイントです！

今回は、社会の理解の中でも**出題確率の高い**『**生活保護**』を攻略します。

それではてっちゃん先生☆と**物語**に行きましょう！

日本国憲法第25条 (1947.5.3施行)

- (1) すべて国民は健康で文化的な**最低限度の生活**を営む権利を有する。
- (2) 国は、すべての生活部面について社会**福祉**、社会**保障**及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。



生きる権利 = 生存権

日本国憲法第25条により誰を守るのか？

社会福祉…社会全体の幸せ
社会保障…社会を守る

《社会的弱者》

- ▶ 生活困窮者を守る → 生活保護
- ▶ 自分で的確な判断ができない人を守る
- ▶ 高齢者、障害者を守る

特にこれらの人たちを守るために日本には様々な制度やサービスがある

生活保護 5 つの “ド基礎”

- ① 目的…**最低限度の生活**の保障→憲法第**25**条
- ② 対象者…本人の資産、能力**全てを活用**しても目的が果たせない者
- ③ 実施主体…福祉事務所（都道府県、市、一部の町村）
※社会福祉**主事**の資格を持った職員が担当（社会福祉士は✕）
- ④ 支援方法…**金銭**給付または**現物**(サービス)給付《全8種類》
- ⑤ 給付金の出どころ…**国**3/4、**地方自治体**1/4（全て**公費**）
※給付は「**4原理**」「**4原則**」に基づいて行われる
※家や車の所有者、収入(仕事)取得者も**状況で給付**が認められる

生活保護 8つの給付

1	出産扶助	出産費用	金銭	出産
2	教育扶助	義務教育費用	金銭	学校
3	生業扶助	職業訓練費/授産施設(主に身体・精神障害者)	金銭/現物	就職
4	住宅扶助	一般の賃貸住宅/宿所提供施設(生活寮)	金銭/現物	独立
5	生活 扶助	日常生活費、 介護保険料 (第1号被保険者)	金銭	生活
6	医療 扶助	医療サービス(医療券を発行し指定機関で提供)	現物	病気
7	介護 扶助	介護サービス(介護券を発行し指定機関で提供) 被保険者は1割、被保険者以外は10割給付	現物	介護
8	葬祭扶助	葬式費用	金銭	死亡

生活保護 4 原理と 4 原則

4 原理 (<u>絶対変わらない</u>)	国家責任の原理	国が最低限度の生活を保障する
	無差別平等の原理	全ての国民は保護を無差別平等に受けられる
	最低生活保障の原理	健康で文化的な最低限度の生活を維持する
	補足性 の原理	本人の 資産・能力の活用 をまず行う
4 原則 (<u>状況で変わる</u>)	申請 保護の原則	本人・親族 の申請が原則(緊急時は職権で行う)
	基準及び程度の原則	最低限度の生活を超えない基準を定める
	必要即応の原則	給付は個々の必要に合わせ適切に行う
	世帯 単位の原則	給付は世帯単位が原則(状況で個人 単位も有)

過去問を一緒に解いてみよう！

34回-問題16

生活保護制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 生活保護の給付方法には、金銭給付と現物給付がある。
- 2 生活保護の申請は、民生委員が行う。
- 3 生活保護法は、日本国憲法第13条にある幸福追求権の実現を目的としている。
- 4 生活保護を担当する職員は、社会福祉士の資格が必要である。
- 5 生活保護の費用は、国が全額を負担する。

34回-問題16

生活保護制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 生活保護の給付方法には、金銭給付と現物給付がある。
- 2 生活保護の申請は、民生委員が行う。
- 3 生活保護法は、日本国憲法第13条にある幸福追求権の実現を目的としている。
- 4 生活保護を担当する職員は、社会福祉士の資格が必要である。
- 5 生活保護の費用は、国が全額を負担する。

32回-問題16

生活保護法における補足性の原理の説明として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 国の責任において保護を行う。
- 2 全ての国民に無差別平等な保護を行う。
- 3 健康で文化的な生活を維持できる保護を行う。
- 4 資産・能力等を活用した上で保護を行う。
- 5 個人または世帯の必要に応じて保護を行う。

32回-問題16

生活保護法における補足性の原理の説明として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 国の責任において保護を行う。
- 2 全ての国民に無差別平等な保護を行う。
- 3 健康で文化的な生活を維持できる保護を行う。
- 4 資産・能力等を活用した上で保護を行う。
- 5 個人または世帯の必要に応じて保護を行う。

これで旅は終了です

旅のドラマ、楽しめましたか？

楽しかったこと、大変だったことも含めて
しっかり海馬くんと共に「生活保護」の復習をしてくださいね！

引き続き、あなたを150%の力で応援します！

てっちゃん先生☆

「社会の理解」の中でも必ず毎年出題される

「**介護保険法**」と「**障害者総合支援法**」は難易度が高く、内容が多岐に渡るため、**時間をかけて深く学ぶ必要**があります。

こちらを**最短最速で勉強したい方**は、

てっちゃん先生☆の

『介護福祉士一発合格講座』（11月開講）

で詳しくお伝えします。

お楽しみに！！